

平成 28 年 11 月 30 日

第一回ボランティア体験者交流会グループワーク議事録

《B チーム》

交流会日時 : 11 月 23 日 (水)

参加者: 静、佐藤、竹村、谷上、橘、山中、古里、中澤 (敬称略)

支援センター; 伊勢田、日野

グループワークのテーマ: 「体験で得たこと・感じたこと・みんなに勧めたいこと」

【参加者の意見】

- ✓水泳をやっていてコーチから教えられたことを、プールの見守りで子供たちに伝えた。非常にやりがいがあった。ボランティアをするうえでやりがいがあると思う。
- ✓職場を再雇用 (再雇用) となり、週 3 日休みが増えた。できる範囲内で何かしようと思いボランティアを始めた。福池の清掃作業を始めたが、行ける範囲内での作業なのでいいと思っている。またボランティアをしていて作業成果が目に見える (草刈り。木の枝落とし等) のがいいと思う。
- ✓餅つき隊を始めた。人のためのボランティアというが自分のためにボランティアをするという側面もある。ボランティアで人間が大好きになる。みんな熱い気持ちを持つことが大事だと思う。
- ✓ボランティアのきっかけとしては家内に言われて参加したことになるが、本来子供好きなので子供たちと一緒にいるのがとても楽しい。ボランティアをしてよかったと思う。
- ✓市内で 20 歳くらいからボランティアを始めた。仕事上空いた時間が、土、日しかないが自分ができるような (自分が選ぶ) ボランティア活動だと長続きさせることができる。
- ✓人間にも直進するマグロタイプや特に何もしなくてもといったナマケモノタイプがいると思われる。ナマケモノタイプの人をうまく引っ張り出す工夫が必要かもしれない。

以上

市民活動支援センター

日野 記